

Life Color Creator

人は環境や経験から色を知ります。
私の色の興味は自然からです。

今も休日には自然豊かな場所に出かけ、自然の色からエネルギーを受け取っていることでパワーをもらい活力になります。自然の中で感じるナチュラルな色やアースカラーには常に憧れます。しかし、ナチュラルな色やアースカラーは身の回りを見回しても、インテリアにも洋服にも見当たりません。

私の身の回りには、ライトグレーと深いグレー、オフホワイトにネイビー、フューチャーピンクにブラック、などメリハリのある組み合わせが多くありました。コントラストと言っても、フワフワと柔らかなパールピンクにダークグレーを加えると新しい世界を感じさせるものがあります。新しい色の組み合わせを見つけ、色のイメージを一変させられるハツとする瞬間が好きです。

Profile

秋山千恵美 Chiemi Akiyama

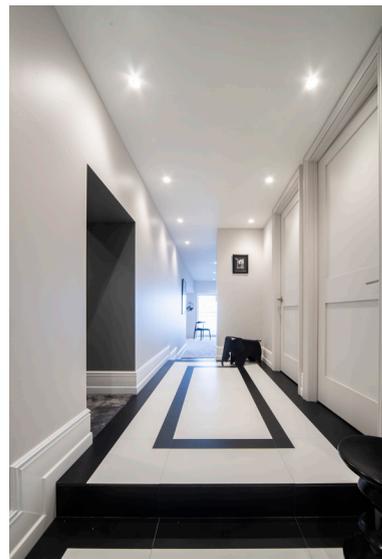
カラーコミュニケーションデザイナー。株式会社カラーワークス副社長。一般住宅から企業、店舗まで空間の色や商品の提案・アドバイスを幅広く活躍。2018年一般社団法人日本カラーマイスター協会を立ち上げ、代理理事に就任。色彩を研究・分析する米国のカラーマーケティンググループ日本人唯一のボードメンバー。「COLOR WORKS ~色の力を伝えたい~」(LD&K BOOKS)ほか著書多数。



自由な心で色に接し、経験を重ねて
自分のライフカラーを見つけよう



白、黒、グレーのインテリアに真っ赤なチェアを加えることで、よりシャープな印象に。



きっと私のライフカラー(=自分の色の軸)のキーワードは、コントラストなのだと思います。物を選ぶときの色のベースになっているのは間違いありません。

本来は、色に対して「こうでなければいけない」という固定概念はなく、スタンスはとても自由で良いと思います。だから私は、小さなお子さんが心のままに色と向き合い、自由に選ぶ姿を見ていることが、とても好きです。私たち大人(特に日本人)は社会通念や他人の視線を意識しすぎて、色の捉え方が窮屈になっている気がしています。

まずはもっと自由に。海の青さが時間や天候によって異なるように、色の世界は無限に広がっています。大切なのはそんな色の広がりを意識し、これだと思える色にトライすること。自由な心で色に接し、色を使う経験を重ねて行きながら、自分のライフカラーを見つけたいです。

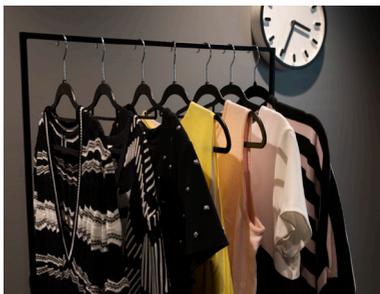
Life Color Creator

Expression

インテリアで表現する色も、言葉よりも強く色々なことを瞬時に伝える力があります。使う色の組み合わせにより、同じペースでも印象は大きく変わります。

私の好きな物を選んで構成した、我が家のインテリア。気がつけばコントラストがありますが、ポイントは、キツくなりすぎないコントラストです。明度に気をつけました。50年経つ古いマンションがスッキリとした、シャープな印象のインテリアになりました。

訪れた方は皆さん私らしい家だとおっしゃいます。色の組み合わせはファッションを考えるのと一緒で、着ていて落ち着かない色をインテリアに取り入れてもリラックスできないかも知れません。ライフカラーは、居心地のいい生活空間づくりに欠かせません。



ワードローブにもインテリアとの色の共通項が見えてきます。

Power

色を活かして楽しむ日々の暮らしの中で常に側にあり、自身を表現するライフカラーは、私が自分らしく生きるために不可欠なものです。ライフスタイルや時代の変化などに影響されて変わっていくこともありますが、自分の感覚と“好き”を信じて、その変化も楽しんでいければいいと思っています。



Chiemi Akiyama

Axis

ゆるぎない自分軸のライフカラーがあると、生活空間も心も整いやすく、生きていくのが楽になります。だからこそ退屈さを感じて、時には他の色に挑戦し失敗することも。でも、失敗したところで色の迷子にはなりません。ライフカラーは自身のゆるぎない軸であり、強みにもなるものです。

